

## 第 17 回 バスティン教材研究会

日程	2012 年 6 月 20 日 (水) 10 : 30 ~ 12 : 00 (エルム楽器千歳)
出席者	杉山・楠・西野・伊藤(美)・大和・伊藤(亜)・石井・石山 以上 8 名
議題(テーマ)	『パーティーAのガイドブック読み合わせ』
ガイドブックの読み合せ	<p><b>10~11 どろんこ</b></p> <p>ぐーのテクニックと指先のテクニックがうまく組み合わさっている 読譜できているか、目で追えているかも確認すると良い</p> <p>※ 聴音&amp;楽典の 14 ページ(ひくいとたかい、さがるとあがる)について</p> <p style="padding-left: 2em;">→ 気球・・・高い音 家・・・低い音 車・・・坂を上る(あがる)、坂を下る(さがる)</p> <p style="padding-left: 2em;">上行、下行が分からない場合は、音域をひろげて聴かせる</p> <p><b>12~13 ぞうのぺんきやさん</b></p> <p>ぐーのテクニックと指先のテクニックをより確実に身に付けさせる 簡単な強弱も教える→手のひら(缶箱も良い)等を使い、打鍵の強さを感じさせる</p> <p>※ 聴音&amp;楽典の 15 ページ(さがるとあがる)</p> <p style="padding-left: 2em;">→ 高い音、真ん中、低い音と同時に上行、下行をするのが難しい場合は、別々に指導しても良いのでは</p> <p><b>14 おゆびでおはなし</b></p> <p>正しい手の形を覚えさせるため、ピアノの蓋の上で形作りをしてから、鍵盤で歌わせて弾かせる</p> <p>アイディア①パンの生地をまるめて焼きましょう！膨らみますよ！</p> <p>アイディア②ふわふわのボールをにぎって、形が出来たらボールを抜く</p> <p>アイディア③黒鍵の手前に鉛筆を置いて、中指を鉛筆に当てると自然と良い手の形に→さらに爪が見えないように意識させる</p> <p>アイディア④木製の細い棒をオクターブの長さに切ったものを使用</p> <p style="padding-left: 2em;">1-2、4-5 の指の間に通し握らせ少し棒を持ち上げると良い</p> <p style="padding-left: 2em;">1-2 の指の形が「つ」の形になるように</p>
8 月 25 日のグレンツェンコンクール	<p><b>グレンツェンコンクールについて</b></p> <p>簡単で短いのでポイントをおさえ、微妙なところで差がつく</p> <p><b>「狩の曲」5~6年生A</b></p> <p>躍動感と落ち着いた感じの対比、疾走感や鉄砲を討っている様子、追いつめて狩をする様子を感じ取る</p> <p>10 小節目は左手をスタッカートの練習をさせてみる</p> <p>手をクロスさせると左手が良く聴こえる場合も</p> <p>最後のところは蓋の上でリズム練習をさせたり、弾けない場合は指番号をかえてみる</p>
バスティンの曲について	

「いざ学校へ！」 1～2年生B

<前回の楠先生のアドバイス内容>

4小節目は指番号を143にするか、打鍵をハーフにするとよい  
(同音連打に気をつける)

あまり歌いすぎずに演奏する

右手左手でやりとりしているところは、マーチらしく推進力を持って  
最後は軽くディミヌエンドし、少し抜いて、最終音のドソミドのバス、  
ソプラノを出す

インテンポで、勢いをつけて弾く

※ お辞儀はブレスしてからすると自分の空気になる！

※ 自分がどういうふうに弾きたいか伝わる演奏が大切

※ 比較的、音がきちんと出ているほうが入選しやすい

<今回の研究内容>

4/4拍子なのにマーチ？

・ …マーチ風にというよりは、「マーチの速さ」で  
技術よりは雰囲気や生き生きと元気よく演奏できているか  
和声がかかったところは意識させる

ハ長調→ヘ長調→ハ長調の曲調を感じる

物語や、場面が思い浮かぶように歌詞をつけても良い

同音打鍵のところは手首をつかって丁寧に弾く

仕上がってきたら、ゆっくり弾いたり、速く弾いたりしたものを録音し  
て、適正な速度で聴かせてみる

飽きてきたら、違う曲をさせたり、わざと間違えて弾いてみてクイズ形  
式にしてみたり、技術的なことを中心にし、最後の2週間で仕上げる

注意事項は付箋で貼っていき、出来たらはがす

→また出来なくなったら貼る